

## 陶芸粘土で火災の恐れ！ - 西日本防災システム

陶芸粘土で火災！ と書けば陶芸をされておられる方はびっくりされるでしょうが・・・問題となっておりますのは、**オープンレンジ用の陶芸粘土**を**オーブントースター**で焼成したり、完成品を加熱したりすると、火災となる場合がある事です。

一般的な陶芸粘土は粘土自身が燃えることはありませんが、**オープンレンジ用の粘土**を誤って、**オーブントースター**で焼成したり、完成品を加熱したりすると、火災となる場合があります。

注意書きをよく読んで、正しく使用しましょう！

オープンレンジ用粘土の特徴

**オープンレンジ用粘土**は、見た目、質感等は通常の粘土とほとんど同じですが、家庭用オープンでも焼成が可能のように、土以外の成分が含まれています。そして比較的低温(130度～180度)でも焼成が可能になっています。

### 使用上の注意点

粘土の焼成や作品の取扱いについては、製品に記載された注意書きをよく読み、正しくご利用ください。

粘土の使用方法を誤らなければ火災にはなりません。

1. **オーブントースター**は温度調整ができないものが多く、誤って**オーブントースター**を使用すると、粘土が加熱されて**火災**になりますので注意してください。
2. **オープンレンジ用粘土**で、グラタン皿、灰皿、アロマテラピー用ポットなど、直接火にかけたり、電熱器や**オーブントースター**で加熱する可能性のあるものを製作しないでください。
3. 粘土の種類によって、焼成の温度や時間、釉薬の使用方法が異なりますので、使用上の注意をよく読み、規定どおりの使用方法でご利用ください。

**商品の注意書きをよく読んで、正しい利用を！**



西日本防災システム

NISHINOHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ 